2022年度
学生募集要項

保育士科（通信）

目　次

アドミッション・ポリシー (Admission Policy)…1
1．募集学科・修業年限・定員……1
2．入学資格……1
3．選考方法……1
4．出願手続……1
5．出願期間……3
6．入学手続……3
7．学費……4
8．学費をサポートする制度……6
9．履修科目……7
10．講師一覧……10
11．実習施設一覧……12
12．併設学科……13
保育士科入学 Q&A……14
入学志願書

Nihon Medical Welfare College

厚生労働省指定

日本メディカル福祉専門学校

アドミッション・ポリシー (Admission Policy)

募集方針・入学生受け入れの方針

本校の教育理念や特色を十分に理解し、専門知識及び技術を習得し、社会に貢献できる資質を持つ人材を求める。
（1）医療・福祉分野への学習意欲・探究心・向上心がある人
（2）医療福祉分野で働くために必要な倫理観、協調性を持つ人
（3）専門知識や技術を身につけ、社会に貢献したいと考える人

1．募集学科・修業年限・定員

課程名	学科名	修業年限	募集定員	受講開始日
社会福祉専門課程	保育士科	3年	160名	4月1日

本科は、児童福祉法第18条の6第1号に基づく厚生労働大臣指定の保育士養成施設です。卒業と同時に保育士資格（国家資格）を取得することができます。

2．入学資格

高等学校卒業（見込）者以上、または同等以上の学力があると認められた者

3．選考方法

（1）小論文

【小論文課題】「保育士（国家資格）になるために3年間で学びたいことを書きなさい。」
【注 意 事 項】 本校指定の小論文用紙に8割（640字）以上の記述。
黒ボールペンで手書きにて記述（鉛筆・消せるボールペン不可）

（2）書類審査（必要に応じて電話等でのヒアリングもあります）

4．出願手続

（1）入学選考（検定）料　　10,000円

（2）提出書類　　＊本校指定用紙をお持ちでない方は、本校までご連絡ください。
（インターネット（Web）出願を希望される方はhttps://www.syutsugan.net/nmfを参照してください）

①全員が提出する書類

提出書類	備考
入学志願書	募集要項巻末にあります。
小論文	本校指定用紙を使用してください。（3．選考方法を参照）
1）入学選考料払込受付証明書貼付台紙 2）入学願書受付通知 3）受付簿 4）入学手続受付通知	それぞれを切り離さずにご提出ください。 1）氏名記入 2）住所・氏名記入、63円切手貼付 3）氏名記入、写真貼付 4）住所・氏名記入
証明写真	縦4cm×横3cm　カラー写真3枚 裏面に学科・氏名を記入し、各書類所定の場所に貼付してください。 【貼付場所】志願書表面1枚・裏面1枚　受付簿1枚
入学選考結果通知用封筒	430円分の切手を貼付し、宛名を記入
卒業証明書　（原本を提出）	最終学歴分　（2022年3月卒業予定の方は、卒業見込証明書を提出。 入学後、卒業証明書を提出）　※卒業証書の原本・写しは不可 ＊専門学校卒業が最終学歴の場合、高校・短大・大学などの証明書も提出。
成績証明書（または単位取得証明書）原本	最終学歴分（発行されない場合は、「発行不可証明書」等をご提出ください。） ＊専門学校卒業が最終学歴の場合、高校・短大・大学などの証明書も提出。
切手	84円切手×6枚　どこにも貼付せず、クリップなどで添付してください。

②該当者のみが提出する書類

提出書類	備考
実務経験申告書	保育実習の一部免除及び、介護福祉士履修科目免除制度（実務者研修等の修了者でかつ３年以上の介護等の業務に従事した者対象）を希望する方は、ご提出ください（p.4，p.9 を参照）。
実務経験証明書	
実務者研修修了証明書	介護福祉士履修科目免除制度（実務者研修等の修了者でかつ３年以上の介護等の業務に従事した者対象）を希望する方は、ご提出ください。
介護福祉士養成施設の卒業（修了）証明書	介護福祉士履修科目免除制度（介護福祉士養成施設の卒業者対象）を希望する方は、ご提出ください（p.9 を参照）。
シラバス	履修科目免除制度を希望する方は、ご提出ください（p.9 を参照）。
履修科目免除申請書	履修科目免除制度を希望する方は、ご提出ください（p.9 を参照）。
履修科目申請書	科目等履修により、保育士試験に対応する教科目の修得を希望する方は、ご提出ください（p.4 を参照）。
幼稚園教諭免許状（コピー）	科目等履修により、保育士試験に対応する教科目の修得を希望する方は、ご提出ください（p.4 を参照）。
戸籍抄本（原本を提出）	卒業証明書、成績証明書等に記載されている名前と現在の名前が異なる場合、ご提出ください。

③注意事項

※提出された書類及び入学選考料（入学選考時に入学要件が該当しないことが判明した場合も含む）は規定によりお返しいたしませんので、入学要件に該当されるかどうか必ずご確認の上、ご出願ください。入学要件に該当されるかどうかご不明な場合は、ご出願前に本校にお問い合わせください。

※入学後・卒業後を問わず、出願内容の虚偽や誤った表記・証明等で入学資格・保育士登録等が無効になっても、当校では一切の責任を負いません。記入・出願の際は十分にご注意ください。

※本校では入試業務を遂行するにあたり、志願者より取得した個人情報は、「入試（出願から入学まで）における各種連絡及び選考」の目的のみに利用し、厳重に管理の上、目的外に利用しません。

(3) 提出方法

①郵送の場合

入学選考（検定）料を下記振込先に振り込んだ後、所定の必要書類を出願用封筒で、以下の提出先まで「簡易書留」にて郵送してください。

★入学選考（検定）料の振込先

（a）郵便局 ATM または他金融機関（ＡＴＭを含む）からのお振込の場合

金融機関名	支店番号	預金種類	口座番号
ゆうちょ銀行	四一八（ヨンイチハチ）	普通預金	9535587

(b) 郵便局でのお振込の場合

	記号番号	口座番号	振込先名称
郵便振込	14140	95355871	学校法人（がっこうほうじん）　瓶井学園（かめいがくえん） 日本（にほん）メディカル福祉専門学校（ふくしせんもんがっこう）

1．本校の振込用紙はございませんので、金融機関の振込用紙をご利用ください。

2．振替払込請求書兼受領証（郵便局の受付印のあるもの、コピー可）または、ATM のご利用明細票（コピー可）を指定の入学選考料払込受付証明書貼付台紙に貼付してください。

②持参の場合　　所定の必要書類に入学選考（検定）料を添えて、瓶井学園入学事務局に提出してください。

③インターネット（Web）出願の場合

本校のホームページより、出願専用ページ（https://www.syutsugan.net/nmf）にアクセスして手続きをしてください。

※入学要件等を確認するための必要書類（卒業証明書、成績証明書等）については、以下の提出先まで「簡易書留」にて、別途郵送していただく必要がございます。

(4) 提出先　　〒533 − 0015　大阪市東淀川区大隅 1-1-25　　学校法人　瓶井学園　学園本部入学事務局

(5) 受付時間　　平日：午前９時～午後７時　　土曜日：午前９時～午後５時

5．出願期間

	出願期間			合格発表
1次	10月 1日（金）	～	10月31日（日）	合否結果は期間締切後、 1週間程度で郵送にて通知します。 電話での合否のお問い合わせは、 原則として受付しておりません。 ※9次選考は、定員になり次第実施されない場合がありますので、事前にお問い合わせください。
2次	11月 1日（月）	～	11月20日（土）	
3次	11月21日（日）	～	12月11日（土）	
4次	12月12日（日）	～	1月15日（土）	
5次	1月16日（日）	～	1月31日（月）	
6次	2月 1日（火）	～	2月15日（火）	
7次	2月16日（水）	～	2月28日（月）	
8次	3月 1日（火）	～	3月15日（火）	
9次※	3月16日（水）	～	3月31日（木）	

＊出願書類のご提出は郵送の場合、消印有効です。持参の場合、日曜日･祝日及び冬期休暇は受付しておりません。

6．入学手続

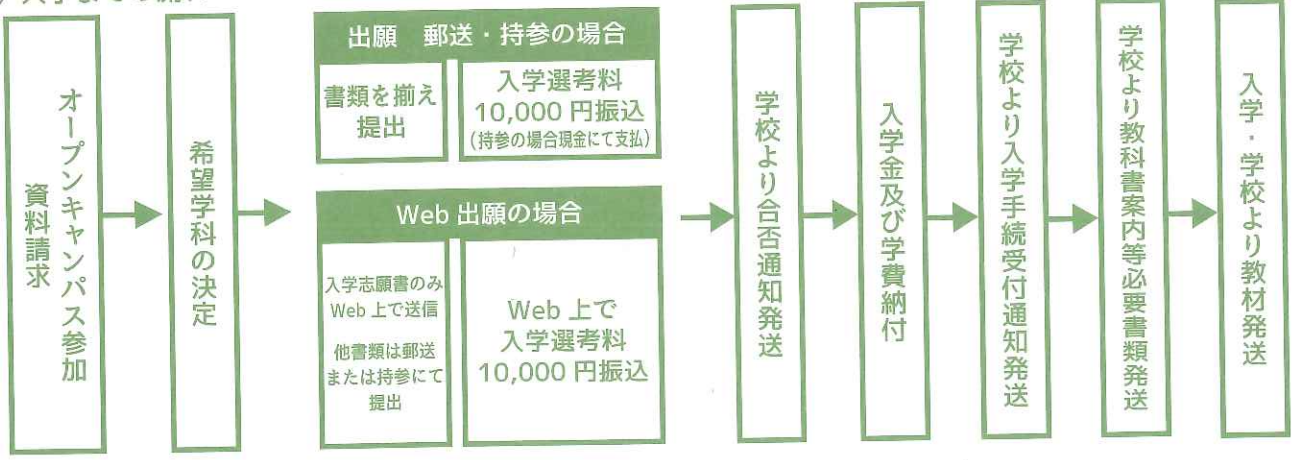
（1）手続の流れ

①受験者全員に合否通知、合格者には合格通知・学費納入通知書の案内を郵送します。
②入学金及び1年次の学費を期日までに指定口座にお振込みください。
③入金確認後、入学手続受付通知をお送りします。教材等は4月上旬（予定）にお届けします。

（2）その他の注意事項

・合格通知受理後、所定の期限までに入学手続を完了されない場合は、入学を辞退されたものと見なし、合格の取り消しとなります。
・入学辞退される場合は、「入学辞退届」を書面（事由を記載の上、直筆で署名したもの、様式自由）で本校宛に提出してください。
・入学手続（学費納入）後、入学を辞退される場合も、「入学辞退届」を書面（事由を記載の上、直筆で署名したもの、様式自由）でご提出をお願いします。ただし、4月1日以降に入学辞退された場合、納入された授業料等については、原則としてご返金致しませんのでご了承ください。なお、3月31日までに入学辞退された場合は、入学金以外を返金致します。

（3）入学までの流れ



7．学費

（1）保育士科生

年次の別	入学金	学費内訳			小計
		授業料	スクーリング費用	実習費	
1年次	30,000円	110,000円	48,000円	36,000円	224,000円
2年次		110,000円	40,000円	36,000円	186,000円
3年次		110,000円	32,000円	36,000円	178,000円
				合計	588,000円

※その他に、学生厚生費（1年次 3,000円程度、2年次 2,500円程度、3年次 3,900円程度）がかかります。
※テキスト代の詳細に関しては入学手続時にお知らせします。

【実習費の一部減額該当者について】
以下の方は、保育実習の一部が免除されます。ただし、出願時に必要書類の提出があり、免除が確定した方に限ります。書類が必要な方は事前にお申し出ください。

対象	児童福祉法（昭和22年法律第164号。以下「法」という。）第6条の3第9項に規定する家庭的保育事業又は、「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」（平成26年厚生労働省令第61号）第3章第4節に規定する小規模保育事業C型において、家庭的保育者又は補助者として、20日以上従事している又は過去に従事していたことのある場合にあっては、当該事業に従事している又は過去に従事していた方
必要書類	実務経験申告書・実務経験証明書　（書類は保育士科　教務課にお問い合わせください）
免除内容	1．保育実習Ⅰ（必修科目）のうち保育所又は幼保連携型認定こども園或いは小規模保育A・B型及び事業所内保育事業（2単位） 2．保育実習Ⅱ（選択必修科目）（2単位）　3．保育実習指導Ⅱ（選択必修科目）（1単位）

（2）　科目等履修生
（保育士試験における幼稚園教諭免許所有者を対象とした科目免除について）

・幼稚園教諭免許所有者（臨時免許を除く）は、免除申請をすることにより、保育士試験の「保育の心理学」「教育原理」「実技試験」が免除となります。（免許の種類（1種、2種、専修）による免除科目の違いはありません。）
・上記以外の残りの科目についても、本校において科目等履修により筆記試験科目に対応する教科目を修得した場合は、免除申請することにより、該当の筆記試験科目が免除されます。（履修科目の詳細は p.5 参照）

学費内訳				小計
①登録料	②連絡費	③授業料	④スクーリング費用	
5,000円	10,000円	1単位（教材履修科目） 4,500円× 履修単位数	1科目 8,000円× 科目数	①+②+③+④

※その他に、必要な科目を履修するのにかかる在学期間に応じて学生厚生費がかかります。

＜学費の計算方法＞（「９．履修科目」p.7,8　参照）

※教材履修科目は、１単位につき、4,500 円です。

例えば、「保育原理」２単位の場合、4,500 円×　２単位＝ 9,000 円となります。

※スクーリング実施科目には、授業料＋スクーリング費用が必要です。

例えば、「子育て支援」１単位の場合、スクーリング実施科目ですので、

・授業料　　4,500 円×　１単位＝ 4,500 円・・・①

・スクーリング費用　　8,000 円×　１科目＝ 8,000 円・・・②

が必要となるので、合計で必要な学費は、①＋②＝ 12,500 円となります。

○申請に必要な書類　　※書類は保育士科教務課にお問い合わせください。

・履修科目申請書（科目等履修生）

・幼稚園教諭免許状（コピー）

【科目等履修生の履修科目】　試験免除科目と本校で修得する教科目の対応表

（平成 30 年４月 27 日:「子発第 0427 第４号厚生労働省子ども家庭局長「保育士試験の実施について」の一部改正について」より抜粋）

試験免除科目	教科目	本校の教科目（単位数）
社会福祉	社会福祉	社会福祉（２単位）
子ども家庭福祉	子ども家庭福祉	子ども家庭福祉（２単位）
	子ども家庭支援論	子ども家庭支援論（２単位）
子どもの保健	子どもの保健	子どもの保健（２単位）
	子どもの健康と安全	子どもの健康と安全（１単位）
子どもの食と栄養	子どもの食と栄養	子どもの食と栄養（２単位）
保育原理	保育原理	保育原理（２単位）
	乳児保育Ⅰ	乳児保育Ⅰ（２単位）
	乳児保育Ⅱ	乳児保育Ⅱ（１単位）
	障害児保育	障害児保育（２単位）
	子育て支援	子育て支援（１単位）
社会的養護	社会的養護Ⅰ	社会的養護Ⅰ（２単位）
	社会的養護Ⅱ	社会的養護Ⅱ（１単位）
保育実習理論	保育内容総論	保育内容総論（１単位）
	保育内容演習	保育内容演習Ⅰ（５単位）
	保育内容の理解と方法	保育内容の理解と方法Ⅰ・Ⅱ（４単位）

＊児童福祉法施行規則第６条の２第１項第３号の指定保育士養成施設の修業教科目及び単位数並びに履修方法（平成３０年厚生労働省告示第２１６号）に定める必修科目。

・各試験科目に対応する教科目が複数の場合は、原則として同一の指定保育士養成施設での修得が必要ですので、ご留意ください。

例えば、試験科目の「社会的養護」に対応する教科目「社会的養護Ⅰ」と「社会的養護Ⅱ」を同一の指定保育士養成施設で修得する必要があります。

・保育士試験で一部科目を合格されている方等、履修する教科目を選択する場合は、各自で責任をもって決定してください。詳細は『全国保育士養成協議会　保育士試験事務センター』にご確認ください。

『一般社団法人　全国保育士養成協議会　保育士試験事務センター』

電話 0120-4194-82　／　ホームページ https://www.hoyokyo.or.jp/exam/

8．学費をサポートする制度

	名称	内容	問い合わせ先
①	(a) 専門実践教育訓練給付金 (b) 教育訓練支援給付金	(a) 一定の基準を満たせば、教育訓練経費のうち、50%を支給（年間上限 40 万円）、加えて、受講修了日から 1 年以内に資格取得等し、雇用保険の被保険者として雇用された等の場合には、さらに 20%の追加支給をうけることができます。資格取得等した場合、上限額は年間 56 万円となります。ただし、原則、受講開始日の 1 ヶ月前までにハローワークにて申請手続きを行う必要があります。 (b) さらに、(a) の受給資格を持ち、45 歳未満の離職者である方は、申請により訓練期間中、雇用保険の基本手当の日額の 80%程度を 2 ヶ月ごとに給付（教育訓練支援給付金）を受けることができます。 詳しくはハローワークへお問い合わせください。	お住まいの管轄のハローワーク
②	保育士修学資金貸付制度	保育士の養成課程を受講する方が対象です。申し込む都道府県や年度により実施の有無、募集人数及び内容が異なりますので、ご了承ください。手続きについては入学後のご案内になります。	
③	(a) 高等職業訓練促進給付金（母子家庭自立支援給付金及び父子家庭自立支援給付金事業） (b) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	(a) 母（父）子家庭の母（父）が、保育士や社会福祉士等の資格取得のため、1 年以上養成機関で修業する場合に、高等職業訓練促進給付金（月額 100,000 円（市町村民税非課税世帯）、70,500 円（市町村民税課税世帯）、最終年限 1 年間に限り支給額を 4 万円加算）が支給されるとともに、入学時の負担軽減のため、高等職業訓練修了支援給付金（50,000 円（市町村民税非課税世帯）、25,000 円（市町村民税課税世帯））が修了後に支給されます。 対象となる方は、母子家庭の母又は父子家庭の父であって、現に児童（20 歳に満たない者）を扶養し、以下の要件を全て満たす方となります。 ○ 児童扶養手当の支給を受けているか又は同等の所得水準にあること ○ 養成機関において 1 年以上のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれること ○ 仕事または育児と修業の両立が困難であること (b) さらに (a) の要件がある方は、入学準備金 50 万円・就職準備金 20 万円の貸付、養成機関の修了から 1 年以内に資格を活かして就職し、貸付を受けた都道府県等で 5 年間職に従事したときは返還が免除されます。 詳しくは、お住まいの市町村にお問い合わせください。	お住まいの市町村
④	高等教育の修学支援新制度	支援対象となる大学・短期大学・高等専門学校・専門学校の在校生や、進学予定の高校生のうち、住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生に対し、授業料等の減免や給付型の奨学金が受けられる制度です。申請は、在学校・進学先の学校を通して行います。 参照：高等教育の新制度（文部科学省）https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm	

○教育ローンについて

入学金や授業料・家賃等入学時や在学中に必要な資金を融資する国の制度として「国の教育ローン」や金利等で優遇を受ける銀行提携ローン（元金据え置き、卒業後返還のシステムも有り）等があります。下記にお問い合わせください。

	名称	問い合わせ先	備考
①	国の教育ローン	日本政策金融公庫　教育ローンコールセンター　0570-008-656	300 万円以内
②	銀行の教育ローン	近畿ろうきん　0120-191-968	300 万円以内
③	オリコ学費サポートプラン	オリコサポートデスク　0120-517-325 本校のホームページ http://www.nmf.ac.jp/ よりアクセスできます。トップページの「Orico 学費サポート教育ローン」のタグをクリックしてください。	500 万円以内

9．履修科目

授業科目	必修／選択	単位数	通信授業時間数	スクーリング時間数	実習時間数
教養科目					
心理学理論と心理的支援	選択必修	2	90	−	−
社会理論と社会システム	選択必修	2	90	−	−
人体の構造と機能及び疾病	選択必修	2	90	−	−
英語	必修	2	90	−	−
保健体育（講義）	必修	1	45	−	−
保健体育（実技）	必修	1	−	30	−
保育専門課程（本質・目的に関する科目）					
保育原理	必修	2	90	−	−
教育原理	必修	2	90	−	−
子ども家庭福祉	必修	2	90	−	−
社会福祉	必修	2	90	−	−
子ども家庭支援論	必修	2	90	−	−
社会的養護Ⅰ	必修	2	90	−	−
保育者論	必修	2	90	−	−
保育専門課程（対象の理解）					
保育の心理学	必修	2	90	−	−
子ども家庭支援の心理学	必修	2	90	−	−
子どもの理解と援助	必修	1	−	15	−
子どもの保健	必修	2	90	−	−
子どもの食と栄養	必修	2	45	15	−
保育専門課程（内容・方法に関する理解）					
保育の計画と評価	必修	2	90	−	−
保育内容総論	必修	1	−	15	−
保育内容演習Ⅰ（健康）	必修	1	45	−	−
保育内容演習Ⅰ（人間関係）	必修	1	−	15	−
保育内容演習Ⅰ（環境）	必修	1	45	−	−
保育内容演習Ⅰ（言葉）	必修	1	45	−	−
保育内容演習Ⅰ（表現）	必修	1	−	15	−
保育内容の理解と方法Ⅰ	必修	2	45	15	−
保育内容の理解と方法Ⅱ	必修	2	45	15	−
乳児保育Ⅰ	必修	2	90	−	−
乳児保育Ⅱ	必修	1	−	15	−
子どもの健康と安全	必修	1	−	15	−
障害児保育	必修	2	45	15	−
社会的養護Ⅱ	必修	1	−	15	−
子育て支援	必修	1	−	15	−

授業科目	必修／選択	単位数	通信授業時間数	スクーリング時間数	実習時間数
保育実習					
保育所実習Ⅰ	必修	2	−	−	80
施設実習Ⅰ	必修	2	−	−	80
保育実習指導Ⅰ（1）	必修	1	45	−	−
保育実習指導Ⅰ（2）	必修	1	45	−	−
保育所実習Ⅱ	選択必修	2	−		80
施設実習Ⅱ		2	−		80
保育実習指導Ⅱ	選択必修	1	45	−	−
保育実習指導Ⅲ		1	45	−	−
総合演習					
保育実践演習（2）	必修	1	45	−	−
保育実践演習（3）	必修	1	−	15	−
保育専門課程（本質・対象・内容）					
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	選択必修	2	90	−	−
地域福祉の理論と方法	選択必修	2	90	−	−
子どもの発達心理学	選択必修	2	90	−	−
臨床心理学	選択必修	2	90	−	−
保育内容演習Ⅱ（表現）	選択必修	2	90	−	−
児童文化	選択必修	1	45	−	−
保育内容の理解と方法Ⅲ	選択必修	2	90	−	−
保育内容の理解と方法Ⅳ	選択必修	2	90	−	−
学校独自の科目					
高齢者に対する支援と介護保険制度	選択	4	180	−	−
低所得者に対する支援と生活保護制度	選択	2	90	−	−
社会保障	選択	4	180	−	−
権利擁護と成年後見制度	選択	2	90	−	−
保健医療サービス	選択	2	90	−	−
相談援助の基盤と専門職	選択	4	180	−	−
相談援助の理論と方法	選択	2	90	−	−
福祉行財政と福祉計画	選択	2	90	−	−
福祉サービスの組織と経営	選択	2	90	−	−
社会調査の基礎	選択	2	90	−	−
就労支援サービス	選択	1	45	−	−
更生保護制度	選択	1	45	−	−

【履修科目免除制度について】

（１）教養科目

次の①～③に該当する方は当校の教養科目に相当する科目履修を免除することができます。

①在学中に他の指定保育士養成施設において履修された方

②入学前に指定保育士養成施設において履修された方

③指定保育士養成施設以外の学校等[※1]において履修された方

※1 大学・短大・専修学校・各種学校等

●履修免除科目

免除される科目は、原則本校の開講科目名称と履修科目名称が一致しているものが対象となります。
以下の一覧を確認してください。※履修内容によっては免除されない場合がありますのでご了承ください。

履修科目免除制度の教養科目一覧

授業科目		単位数	読み替え科目名	
1	心理学理論と心理的支援	2	①「心理学」 ②「臨床心理学」及び「発達心理学」の２科目	①②のうち どちらか
2	人体の構造と機能及び疾病	2	「医学一般」「医学概論」「医学知識」「人体の構造（・）機能（・）疾病」	
3	英語	2	英語	
4	保健体育（講義）	1	保健体育（講義）	
5	保健体育（実技）	1	保健体育（実技）	

●申請に必要な書類　※書類は保育士科教務課にお問い合わせください。

・履修科目免除申請書

・シラバス

（２）その他の科目

①在学中に他の指定保育士養成施設において履修した科目、又は入学前に指定保育士養成施設で履修した科目のなかで、教養科目を含む 30 単位を超えない範囲での免除が可能です。

②申請された科目が、必ず免除されるというわけではありません。

③免除を希望する科目のシラバス（科目を履修した出身校のもので内容を確認できるもの）を出願時に提出してください。

【介護福祉士履修科目免除制度】

介護福祉士履修科目免除制度とは、（ｱ）介護福祉士養成施設の卒業者、及び（ｲ）実務者研修等の修了者で、かつ３年以上の介護等の業務に従事した場合、履修科目を免除します。本制度の利用を申請されかつ入学した方は制度利用該当者として確定となり、申請された科目が免除になる制度です。申請には出願時に、書類が必要になります。

●履修免除科目

必修科目のうち、「子ども家庭福祉」、「社会福祉」、「子ども家庭支援論」、「社会的養護Ⅰ」及び「社会的養護Ⅱ」、選択必修科目（「保育実習Ⅱ」又は「保育実習指導Ⅱ」を除く）の一部又は全部（「保育実習Ⅲ」、「保育実習指導Ⅲ」及び指定保育士養成施設が認めた教科目に限る。）、教養科目の一部又は全部（指定保育士養成施設が認めた教科目に限る。）の科目について、履修を免除することができます。詳細については、出願時に、教務課にお問い合わせください。

●申請に必要な書類　※書類は保育士科教務課にお問い合わせください。

（ｱ）介護福祉士養成施設の卒業者

・介護福祉士養成施設の卒業（修了）証明書

（ｲ）実務者研修等の修了者でかつ３年以上の介護等の業務に従事した者

・実務者研修修了証明書

・実務経験申告書、実務経験証明書

10. 講師一覧

※一部変更することがあります。

【１年次】

科目名	講師名	所属
心理学理論と心理的支援	大井　彰之	日本メディカル福祉専門学校
子どもの理解と援助		
社会理論と社会システム	藤原　真名夫	日本メディカル福祉専門学校
人体の構造と機能及び疾病	元根　正晴	大阪歯科大学　医療保健学部　教授
英語	高瀬　少輔	日本メディカル福祉専門学校
保健体育（講義）	中山　やよい	日本メディカル福祉専門学校
保健体育（実技）	橋元　真央	日本メディカル福祉専門学校
保育原理	平林　大佑	日本メディカル福祉専門学校
社会福祉	小保方　敬子	
子ども家庭福祉	古谷　泰啓	日本メディカル福祉専門学校
高齢者に対する支援と介護保険制度		
低所得者に対する支援と生活保護制度		
子ども家庭支援論	岡上　繭子	日本メディカル福祉専門学校
保育の心理学	小川　万希子	クレオ大阪　子育て活動支援館
子どもの保健	大宮　裕紀子	日本メディカル福祉専門学校
保育内容総論	緒方　恵子	日本メディカル福祉専門学校
保育内容の理解と方法Ⅰ（音楽）	新井　久	日本メディカル福祉専門学校
保育内容の理解と方法Ⅰ（図画工作）	石橋　敦子	日本メディカル福祉専門学校
保育内容の理解と方法Ⅰ（体育）	直原　信子	日本メディカル福祉専門学校
乳児保育Ⅱ	中山　有理	日本メディカル福祉専門学校
子どもの健康と安全	川原　道代	日本メディカル福祉専門学校
保育所実習Ⅰ	堀田　歩 渡部　准子 安田　賀津子	日本メディカル福祉専門学校
保育実習指導Ⅰ（１）		
社会保障	堀川　茂野	日本メディカル福祉専門学校
権利擁護と成年後見制度	林　直子	日本メディカル福祉専門学校

【２年次】

科目名	講師名	所属
教育原理	林　泰子	日本メディカル福祉専門学校
社会的養護Ⅰ	村江　昇	日本メディカル福祉専門学校 （元大阪市中央児童相談所長）
社会的養護Ⅱ		
障害児保育		
保育者論	平林　大佑	日本メディカル福祉専門学校
子ども家庭支援の心理学	小川　万希子	クレオ大阪　子育て活動支援館
子どもの食と栄養	隅　淳子	日本メディカル福祉専門学校
保育内容演習Ⅰ（健康）	中山　やよい	日本メディカル福祉専門学校
保育内容演習Ⅰ（環境）	白川　晴美	日本メディカル福祉専門学校
保育内容演習Ⅰ（言葉）		
保育内容の理解と方法Ⅱ（体育）	中山　やよい	日本メディカル福祉専門学校
保育内容の理解と方法Ⅱ（図画工作）	石橋　敦子	日本メディカル福祉専門学校
保育内容の理解と方法Ⅱ（音楽）	新井　久	日本メディカル福祉専門学校
保育実践演習（2）		

科目名	講師名	所属
乳児保育Ⅰ	中山　有理	日本メディカル福祉専門学校
施設実習Ⅰ	小保方　敬子 堀田　歩	日本メディカル福祉専門学校
保育実習指導Ⅰ（2）		
保健医療サービス	元根　正晴	大阪歯科大学　医療保健学部　教授
福祉サービスの組織と経営	西川　孝	東成精神障害者を支える会サラダ倶楽部　東成工房
就労支援サービス	堀川　茂野	日本メディカル福祉専門学校
更生保護制度	久保　隆志	日本福祉大学

【3年次】

科目名	講師名	所属
保育の計画と評価	平林　大佑	日本メディカル福祉専門学校
保育内容演習Ⅰ（人間関係）	緒方　恵子	日本メディカル福祉専門学校
保育内容演習Ⅰ（表現）（音楽）	新井　久	日本メディカル福祉専門学校
保育実践演習（3）		
保育内容演習Ⅱ（表現）（音楽）		
保育内容の理解と方法Ⅲ（音楽）		
保育内容演習Ⅰ（表現）（図画工作）	石橋　敦子	日本メディカル福祉専門学校
保育内容演習Ⅱ（表現）（図画工作）		
保育内容演習Ⅰ（表現）（体育）	中山　やよい	日本メディカル福祉専門学校
保育内容演習Ⅱ（表現）（体育）		
保育内容の理解と方法Ⅳ（体育）		
子育て支援	平林　大佑	日本メディカル福祉専門学校
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	栗山　亜美	日本メディカル福祉専門学校
地域福祉の理論と方法	門脇　光也	日本メディカル福祉専門学校
子どもの発達心理学	小川　万希子	クレオ大阪　子育て活動支援館
臨床心理学	大井　彰之	日本メディカル福祉専門学校
児童文化	平林　大佑	日本メディカル福祉専門学校
保育の内容の理解と方法Ⅳ（図画工作）	安田　賀津子	日本メディカル福祉専門学校
保育所実習Ⅱ	小保方　敬子 堀田　歩 渡部　准子	日本メディカル福祉専門学校
施設実習Ⅱ		
保育実習指導Ⅱ		
保育実習指導Ⅲ		
相談援助の基盤と専門職	小保方　敬子	日本メディカル福祉専門学校
相談援助の理論と方法	黒田　将史	日本メディカル福祉専門学校
福祉行財政と福祉計画	堀川　茂野	日本メディカル福祉専門学校
社会調査の基礎	門脇　光也	日本メディカル福祉専門学校

11. 実習施設一覧

※昨年度までの実績（一部抜粋）

①保育所・認定こども園

保育園こどものくに	阿倍野保育園	はるみだい保育園	梶原ピッコロ保育園
たちばな保育園	天川保育園	博愛社保育園	西脇こども園
大阪市立保育所	久米田保育園	花園かとう保育園	伊丹　森のほいくえん
高槻市立保育所	塚本くすのき保育園	東中浜ひばり保育園	旭森保育園
伊丹市立保育所	南浦こども園	上新庄保育園	ニコニコ桜保育園
生駒市立　中保育園	鶴満寺保育所	たるみ保育園	津の辺保育園
堺市立東陶器こども園	くずは光の子保育園	香里ヶ丘保育園	下田部保育園
池田市立こども園	西部保育園	和光園	洛西保育園
西宮市立保育所	摂津さつき保育園	一里山ひかり保育園	太子橋保育園
奈良市立保育所	あけぼのぽんぽこ保育園	菅原天満保育園	木津川市立保育所
野洲市立こども園	日吉台保育園	たかつき駅前保育園	ミード保育園

②児童養護施設

平安養育院	神戸真生塾	聖ヨハネ学園	博愛社
つばさ園	四恩学園	双葉寮	池島寮
大阪西本願寺常照園	神愛子供ホーム	高津学園	弘済みらい園
大和育成園	子供の家	助松寮	慈愛園子供ホーム

③母子生活支援施設

ハーバー大慈	南さくら園	八尾母子ホーム
北さくら園	ヴェインテ	ヒューマンかつらぎ

④乳児院

大念仏乳児院	真生乳児院	すみれ乳児院
四恩学園　乳児院	伊丹乳児院	乳児院　ひよこハウス

⑤児童発達支援センター

淡路こども園	藍野療育園	門真市立こども発達支援センター	大阪府済生会吹田療育園
堺市第２つぼみ園	高槻市立うの花療育園	姫島こども園	枚方市立幼児療育園
吹田市立杉の子学園	わかたけ園	都島こども園	大東市立子ども発達支援センター
摂津市立　つくし園	西宮市立　わかば園	尼崎市立あこや学園	豊中市立あゆみ学園
あおい学園	滋賀県立小児保健医療センター	京都市児童療育センター「きらきら園」	西宮市立　北山学園

⑥障害児入所施設

（福祉型）すみれ愛育館	（福祉型）奈良県立　登美学園	（福祉型）津山ひかり学園ひかりの風
（福祉型）三田谷学園	（福祉型）中津学園	（福祉型）向陽学園

※個人での実習施設への事前問い合わせ・連絡等は行わないでください。
※上記は昨年度までの実習実施施設です。この他にも提携施設が多数あります。
※提携施設以外での施設にて、実習を希望される場合は事前にご相談ください。

12. 併設学科

（１）福祉国家資格通信講座《厚生労働省指定》

課程の別	学科名	修業年限	募集定員	取得資格
通学	こども福祉学科	２年	80 名	保育士資格 幼稚園教諭一種免許状※1 幼稚園教諭二種免許状※2 社会福祉士受験資格
	社会福祉士科	１年	80 名	社会福祉士受験資格
通信	社会福祉士科　短期通信課程	９ヶ月	120 名	社会福祉士受験資格
	社会福祉士科　一般通信課程	１年６ヶ月	160 名	社会福祉士受験資格
	精神保健福祉士科　短期通信課程	９ヶ月	140 名	精神保健福祉士受験資格
	精神保健福祉士科　一般通信課程	１年７ヶ月	100 名	精神保健福祉士受験資格

※1　姫路大学教育学部こども未来学科通信教育課程学習サポート校

※2　豊岡短期大学通信教育部こども学科サポート校

（２）医療国家資格講座《厚生労働省指定》

課程の別	学科名	修業年限	募集定員	取得資格
昼間	臨床工学科	３年	40 名	臨床工学技士受験資格
夜間	臨床工学専攻科	２年	40 名	臨床工学技士受験資格

（３）その他

・スクールソーシャルワーカー養成講座

・各種国家試験受験対策講座

（社会福祉士・精神保健福祉士）

保育士科　入学 Q&A
～日本メディカル福祉専門学校　保育士科をご理解いただくために～

（1）学習の内容

Q．保育士科での学習はどのように進めていくのですか？

A．保育士科の学習には、主に３つの柱があります。①レポート学習②スクーリング（面接授業）③実習の３つです。在職中の方は、仕事を休まなければいけないこともありますので、学習に取り組む時間を確保できるかどうか、各自で検討した上で出願してください。

（2）レポート学習

Q．レポートの提出回数は何回あるのですか？内容は難しいですか？

A．学年ごとにレポートの課題を皆さんにお伝えしますので、各自で決められた提出期間に従い学習を進めていただけます。レポートは６割以上の点数で合格となります。１科目につき１回～２回のレポートが課せられます。課題は教科書をよく読むことでレポート作成が可能な内容です。もし、どうしても提出ができない場合は、期限延長手続きをしていただくと、提出を１ヶ月間延長できます。（別途料金が必要）

（3）スクーリング

Q１．スクーリングには必ず出席しなければならないのですか？

A．スクーリング(面接授業)は定められた時間数の出席が必要です。遅刻･早退は認められません。ご注意ください。また、欠席された場合、レポート等での振替はいたしません。

Q２．スクーリングはいつ頃、どこで実施されますか？

A．各学年で５月から 11 月の間に当校（大阪市東淀川区）にて実施します。

（4）実習

Q１．「実習」とはどのようなものですか？

A．実習とは、

（１）必修科目（必ず受けるもの）として、「保育所実習Ⅰ」（保育所にて 10 日間･80 時間）および「施設実習Ⅰ」（保育所以外の児童福祉施設で 10 日間・80 時間）、

（２）選択必修科目（どちらかを選択して受ける）として、「保育所実習Ⅱ」（保育所にて 10 日間・80 時間）、または「施設実習Ⅱ」（保育所以外の該当施設で 10 日間・80 時間）となります。

（１）、（２）どちらも保育士資格取得のために必要です。後日、実習調査票（日時や種別の希望等）を提出していただきます。

Q２．実習は何日ぐらいですか？

A．実習は、３年間で計 30 日間・240 時間の実施が必要です。基本は各学年 10 日間連続となります。

Q３．実習の日程や実習施設は希望した通りになりますか？自分で実習先を探すことはできますか？

A．入学後、本校より実習調査票を配布しますので、必要事項を記入の上、提出してください。それを基に電話等によるヒアリングの後、実習先へ連絡、調整していきます。施設の都合が合わない場合や、ある施設種別に実習生が集中した場合等、ご要望通りにならない場合もありますのでご了承ください。
また、施設種別によっては宿泊必須のところもあり、時期・期間はあくまで施設の状況が優先されます。実習先決定についての流れは、入学後の保育実習指導のスクーリングでお知らせします。

（５）出願・その他

Q１．保育士科には誰でも出願できるのですか。また出願すれば必ず入学できるのですか？

A.『入学資格』に記載された内容を確認した上での出願をお願いします。提出された書類・小論文を基に選考し、入学者を決定していますので、必ずしも出願された方全員が入学できるとは限りません。

Q２．大学院を修了していますが、出願書類の卒業証明書や成績証明書は大学院のものを提出するのですか？

A．大学及び大学院の証明書を両方提出してください。

Q３．就職の相談はできますか？

A．事前にご連絡の上でご来校いただけましたら、通学課程と同様の就職相談の対応をしています。保育士の求人はハローワークや福祉人材センターでも閲覧することができます。

Q４．保育士科で保育士資格を取得すれば、スキルアップできますか？

A．本校では、「保育士資格」と「現場で役立つスキル」を獲得することができます。また、保育補助から保育士としての勤務が可能です。また専門士を取得して、大学進学（３年次編入）もできます。本校ではそのような希望に添ったサポート体制があります。

Q５．質問があるときはどうしたらよいですか？

A．電話での問い合わせは平日と第１・３・５週の土曜（９時～17時）で受付けております。また、メールでの問合せも可能です。学校説明会･個別相談会(オープンキャンパス)のご予約についてもお気軽にお問合せください。

入学志願書

提出　令和　年　月　日

日本メディカル福祉専門学校
学校長　瓶井　修　様

― ―	完
※ 受験番号	※

写真全面貼付
半年以内に撮影
無背景、無加工、無帽
4cm × 3cm
上半身正面
裏面に氏名記載

入学志願者

下記学科に入学を希望します。

希望学科名 (□に✔を入れてください)	□保育士科 □保育士科　科目等履修生	介護福祉士履修科目免除制度 (□に✔を入れてください)	□利用する □利用しない

本人	フリガナ		性別 (任意)	□男 □女	生年月日 (年齢)	西暦　年　月　日生 (昭和・平成　年) (　歳)
	氏名					
	現住所	〒　―		自宅電話	( ) ―	
				自宅FAX	( ) ―	
				携帯電話	( ) ―	
				E-mail		
	学歴	年　月　高等学校　卒業				
		年　月　大学 短期大学（2年制・3年制） 専門学校（2年制・3年制）　学部 学科　卒業・卒業見込				
		年　月　大学院　研究科　前期・後期課程　修了・修了見込				
	職歴	期間	会社・法人・施設等	職種	在職年数	
		年　月～　年　月				
		年　月～　年　月				
		年　月～　年　月				
		年　月～　年　月				
		年　月～　年　月				
緊急連絡先	フリガナ		本人との関係		生年月日 年齢	西暦　年　月　日生 (昭和・平成　年) (　歳)
	氏名					
	現住所	〒　―		自宅電話	( ) ―	
				自宅FAX	( ) ―	
				携帯電話	( ) ―	

承認

選考日	選考結果	担当印	備考
／			

※ご記入いただいた個人情報については、入学選考及び入学後の学籍管理以外には使用致しません。

キリトリ線

本校を知ったきっかけ	1．進学案内雑誌（　　）を見て 2．出身校で案内を見て 3．職場、施設で案内を見て 4．在校生・卒業生の紹介（　　様） 5．友人・知人の紹介（　　様） 6．家族の紹介 7．インターネット （検索キーワード　　） 8．新聞（朝日・毎日・読売・福祉・その他　　） 9．看板・ポスターを見て（場所　　） 10．ダイレクトメールを見て 11．その他（　　）
志望動機 及び 将来の希望 （200 字程度）	
取得免許及び資格	
得意科目 特技	
趣味 ボランティア 活動等	
学習を進める上（スクーリング、実習等）で健康上の留意点	

写真上部のみのり付けすること

1．写真の裏に入学希望学科と氏名を記入のこと。
2．6ヶ月以内に撮影、無背景、無加工、無帽、上半身正面。
3．縦 4cm、横 3cm の大きさに切ること。

のりしろ
写真上部のみ貼付

オープンキャンパスへGO!!

■…オープンキャンパス開催日（時間 午前の部10:30〜、午後の部13:30〜）　★はイベント日

2021 8 August

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7★
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21★
22	23	24	25	26	27	28
29★	30	31				

9 September

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18★
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

10 October

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30★
31						

11 November

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20★
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

12 December

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18★
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2022 1 January

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15★
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2 February

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19★
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

3 March

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

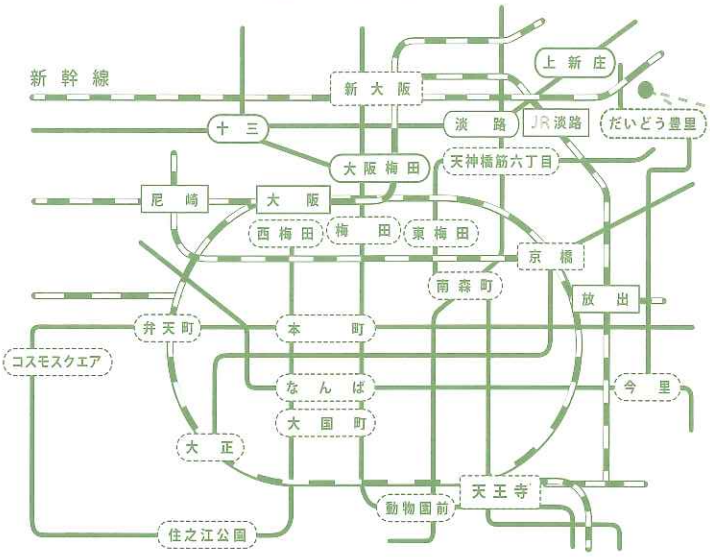
別日程で、オンラインオープンキャンパスも開催！　詳しくは、ホームページでご確認ください。

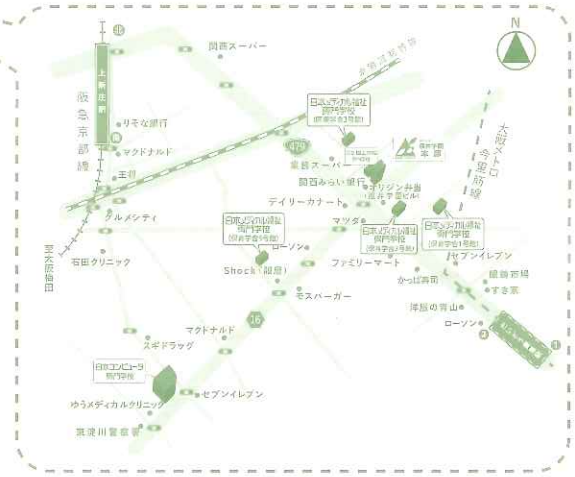
Access Information

■JR（在来線・新幹線）から
・「大阪」で阪急電鉄に乗り換え、「大阪梅田」より京都線「上新庄」下車。
・「新大阪」よりおおさか東線「JR 淡路」下車、阪急「淡路」に乗り換え、京都線「上新庄」下車。
「上新庄」より徒歩10分。

■Osaka Metro 各線「今里」から
Osaka Metro 谷町線からは「太子橋今市」、長堀鶴見緑地線からは「蒲生4丁目」、中央線からは「緑橋」でそれぞれ今里筋線に乗り換え、「だいどう豊里」下車。
「だいどう豊里」より徒歩7分。

■伊丹空港（大阪国際空港）から
大阪モノレール「大阪空港」より「南茨木」まで。
阪急京都線に乗り換えて「上新庄」下車。





厚生労働省指定

日本メディカル福祉専門学校

《入学事務局》
〒533−0015 大阪市東淀川区大隅1−1−25

学校ホームページ　http://www.nmf.ac.jp/
学園総合サイト　https://kamei.ac.jp/

MAILinfo@kamei.ac.jp
TEL 06-6329-6553（代表）
FAX 06-6321-0861

姉妹校

総務省認定・経済産業省指定・厚生労働省指定・国土交通省認定／国家試験免除校
日本理工情報専門学校

学校法人 瓶井学園 コンピュータ総合学園 文部科学省認可CG-ARTS協会認定CG教育校
日本コンピュータ専門学校